

学校だより

令和元年6月14日(金)

No. 9 ※表裏印刷

東又小 校長 中越あかね

Tel : 0880-24-0006

地域学校協働本部・学校評価委員会

6月11日に、今年度最初の「地域学校協働本部」と、「学校評価委員会」の会を行いました。

東又は地域や保護者が大変協力してくださり、子どもと一緒に育てていこうという気風が強いですが、一般的には少子高齢化や地域のつながりの減少による地域の教育力の低下等が昨今の課題ともいわれています。そのため、社会に開かれた教育課程の実現のために、コミュニティースクールと「地域学校協働本部」の一体的な推進が求められています。東又小学校でも昨年度から「学校支援地域本部事業」を一步進め、「地域学校協働本部」として、地域の協力を得ながら様々なことを進めています。

今年度は、民生委員の石崎豊史さんにコーディネーターを受けていただき、コーディネーター1名、委員8名、学校関係者2名の計11人で、この会を行います。年間5回の予定です。

【東又小学校の取組】

○環境整備活動

- ・ビオトープの整備作業
- ・学校林の整備作業
- ・畑や校庭の整備活動

○学習支援

- ・児童の加力指導（民生委員・児童委員の方に火曜日の放課後と夏季休業3日間、丸つけの手伝いをしてもらっています）
- ・読み聞かせ活動（地域のボランティアに火曜日の朝来てもらっています）
- ・クラブ活動（年間3回、地域のボランティアに指導してもらっています）

○行事の手伝い

- ・家族参観日の一日先生
- ・運動会の準備や片付け、マスト立て等の手伝い
- ・東又祭りの手伝い

○安全見守り活動

- ・登校時の安全見守り
- ・「子ども見守り隊」ステッカーを車につけてもらう（昨年度作成）



6月11日の会では学校の経営方針や学校経営計画を伝え、1年間の活動の確認をしました。

宅老所訪問したよ 4年生

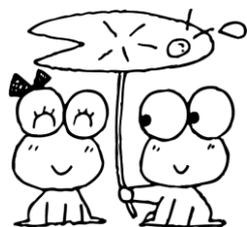
4年生の総合的な学習の時間は、『福祉』が主なテーマです。今年も、近くにある宅老所へ何度か訪問したり、社会福祉協議会の方や地域の方に協力していただき、福祉について調べ学習をしたり体験活動を行ったりしたいと計画しています。

先日から何度か、近くの宅老所を訪問させていただき、人生の大先輩と触れ合うことを通して様々なことを学ばせてもらっています。



宅老所の方にいろいろな質問をしたり、学校で練習している本読みを聞いてもらったり、おはじきしたりカルタ取りしたりと、一緒に楽しみました。

宅老所の方も喜んでくださったし、4年生も大喜びでした。



漢チャレ頑張っているよ

毎週月曜日と木曜日には、「漢字チャレンジプリント」を頑張っています。校内では『漢チャレ』と呼んでいます。毎年1年を通して、前学年と現学年の漢字にチャレンジして、しっかりと覚えて書けるように繰り返し取り組んでいます。間違えた漢字は、辞書を引いて調べて書きます。そうすることで漢字も覚えられるし、辞書の引き方も上手になるという一石二鳥をねらっています。

また、丸つけには、全教員がランダムに関わっていきます。そのことによって自分のクラスだけでなく全員の児童に関われるので児童理解につながったり、担任以外の違う目で見たり指導をしたりできるという利点があります。

これからも年間を通して取り組むことで、子どもたちに漢字の力をつけていってほしいと思います。